

# きれいで住みよいまちづくりへの取り組み

自分達の住むまちをきれいにしようと、今年も春の訪れとともに、各地区町内会をはじめ、学校、各団体の皆さんが、清掃活動を展開しました。「きれいで住みよいまちづくり」への取り組みとしてその活動を紹介します。

## ぼっばやロケ地をきれいに

幾寅婦人会

5月8日、幾寅婦人会（佐藤圭子会長）の皆さんにより、本町の観光スポット「幌舞駅」とその周辺の清掃が行われました。集まった22名の会員の皆さんは、雑巾を手に窓ガラスの汚れを落としたり駅舎内の清掃を行ったほか、駅周辺の草取りやゴミを拾い集めるなど熱心に取り組んでいました。



幾寅婦人会の皆さんがぼっばやロケ地の清掃を始めたのは、ロケが行われた翌年の平成12年からで、ロケの際に炊き出しなどでお手伝いしたのがきっかけで、毎年続けられています。幾寅婦人会では、ロケ地の様子を毎年写真に撮り、映画に主演した高倉健さんに報告をしているとのこと。



佐藤会長は、「健さんから感謝の言葉をいただいているので、これからもロケセットをきれいにし、多くの観光客の皆さんに喜んでいただきたい。」と汗をぬぐいながら話していました。

## 町への感謝の気持ちをこめて

幾寅寿倶楽部

5月9日、幾寅寿倶楽部



高橋会長は、「大人をはじめ小学生の皆さんにも頑張っていたでききれいになりました。大変お疲れ様でした。」と話して皆さんの労をねぎらっていました。

## 各学校での取り組み

町内の各学校では、まちをきれいにすることで、奉仕の精神を養い、清掃活動の意義と意識の高揚を図ることを目的として、校外清掃に取り組んでいます。

幾寅小学校のクリーン作戦は5月7日に行われ、全校児童110名が縦割りのグループに分かれて、ゴミ袋を手に学校の周辺や西町・岐阜町内を回り道路脇

（加藤哲夫会長）の皆さんによるクリーン作戦が行われました。

早朝から集まった約30名の会員の皆さんは、時折強い風が吹く中、幾寅寿の家から国道38号線沿い南富良野高校前までの区間など、往復約3キロに渡る長い道のりを歩いて、ゴミを拾い集めました。特に道路脇の斜面を降り降りするのが大変なようでしたが、元気にゴミを拾い集めていました。



「ゴミを拾い終えて寿の家に戻ってきた皆さんは、「疲れたけどいい運動になりました。」と笑顔で話していました。」

幾寅寿倶楽部では、日頃の運動不足解消と体力づくりを兼ねて6年程前から



や側溝などに落ちていたタバコの吸殻や空き缶などのゴミを元気に拾い集めていました。

5月14日には、金山小学校で校外清掃が行われ、全校児童12名と教職員が3班に分かれて、学校の周辺や国道沿いなどのゴミを拾いました。



学校前の国道は、交通量

行っているもので、加藤会長は、「日頃からお世話になっている町への感謝の気持ちをこめて、何かのためにできることはないかと考えて、自分達の住むまちをゴミのないきれいなまちにしようとの思いが始めたきっかけです。」と話してくれました。

## 地域と小学校が一体となって清掃活動

北落合連合会

北落合地区では、例年春の農作業が本格化するのの前に、地域が一体となって清掃活動に取り組んでいます。今年も、5月11日に北落合連合会・高橋重範会長と北落合小学校の皆さんで



も多く道路脇の斜面などには、たくさんのゴミが落ちていましたが、小さなゴミも見逃さず、熱心に拾い集めていました。

## 永年に渡り奉仕活動

天理教幾寅分会

天理教幾寅分会では、30年以上の永きに渡り、地域への奉仕活動として清掃作業が続けられています。

今年も、4月29日に50名の会員が参加して一味園、デイサービスセンター、くさみ園の清掃を、5月13日には30名で火葬場の清掃が行われ、会員の皆さんで協力しながら、各施設の窓拭きや室内の清掃作業などに取り組んでいました。



幾寅婦人会の皆さんによるぼっばやロケ地の清掃中には、観光客が訪れ記念撮影をする光景も見られました。帰り際には、作業中の皆さんに「ご苦労様」と声がかけられ、婦人会の皆さんは、笑顔で答えていました。



清掃活動が行われました。分館前に集合した皆さんは、北落合小学校の佐々木樹くんの司会により開会式を行ったあと、大人の皆さんと児童と一緒にゴミを拾いながら地区内の長い道のりを歩いて回りました。

また、併せて町の交通安全全旗や防犯旗の設置作業も行われ、分館前ではゴミ拾いを終えた児童が疲れも見せず元気に設置を手伝っていました。

清掃活動終了後閉会式を行い、児童から「車に乗って通ると見えないけど、たくさんゴミが落ちていたのにびっくりしました。」「皆さん今日はご苦労様でした。」などと感想が発表されると大きな拍手が起こり

